

取付説明書 [スタンド用]

SSDポータブルカーナビゲーション
車載用吸盤スタンド一式/落下防止用部品一式



内容物の確認

車載用吸盤スタンド一式

吸盤スタンド (1個)	取付用シート (1枚)	吸盤スタンド保護用トレイ (1枚)	コードクリップ (3個)	クッション材 (1個)	クリーナー (1枚)
----------------	----------------	----------------------	-----------------	----------------	---------------

吸盤スタンド保護用トレイは、吸盤スタンドに取り付けられた状態で梱包されています。

落下防止用部品一式

スタンド用ストラップ 0.48 m (1本)	コードリール (1個)	フック (1個)	タッピンねじ (1本)	取付説明書 [スタンド用] (1部)
------------------------------	----------------	-------------	----------------	-----------------------

※本書に記載の寸法は、おおよその数値です。
※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

取り付けの前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(A-2)を必ずお読みください。

作業が困難な場合は、本機または車のお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。
(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

SSDとはSolid State Device(ソリッドステートデバイス)の略で地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2012
Printed in Japan

YEFM0600034 S0512-0

取り付け上のお願

- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付ける位置を決めてください。取り付けるスペースについては「**取り付け位置/取り付け寸法について**」をご覧ください。
吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付け場所でナビゲーション本体がGPSやワンセグを受信できるかどうか確認してください。GPSの受信状態の確認やワンセグ受信につきましては、ナビゲーションに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 必ず指定の吸盤スタンドを使用してください。
- フロントガラスには取り付けないでください。
- 吸盤スタンドの吸盤面が汚れていると吸着力が低下します。汚れを取り除き十分に乾燥させてから取り付けてください。
- 吸盤スタンドの取り外しの際、使用環境により吸着力が大きくなる場合がありますので、その場合は吸盤スタンドのツバをゆっくり持ち上げて取り外してください。
- 取り外し後は汚れを取り除き、付属の吸盤スタンド保護用トレイを取り付けて保管してください。
- 吸盤スタンドや取付用シートなどの貼り付け場所は必ず付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリや油分などを取り除き、完全に乾燥させてから貼り付けてください。車によってはクリーナーでダッシュボードが変色する場合があります。あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。変色した場合は、付属のクリーナーを使用せず、水にひたした布(毛羽立たない素材など)を固くしぼって拭いてください。
- 取付用シートなど粘着テープを使用する付属品は貼りなおさないでください。粘着力が弱くなります。
- 気温が低い(20℃以下)場合は取付用シートなどの粘着テープの粘着力が低下します。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- 取付用シートが浮かないように粘着面全体をしっかりと押さえて貼り付けてください。
- 取付用シートを貼り付けた直後は粘着力が弱いので、必ず24時間以上、取付用シートをみの状態で放置してください。
- 付属のクッションはナビゲーションの振動、プレを押えるため、説明書に従って必ず使用してください。
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

クリーナー



説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、通常の使用目的から逸脱した使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

※本文中に記載のナビゲーション本体のイラストは取り付けをイメージさせるための一例です。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

禁止 してはいけない内容です。

重要 実行しなければならない内容です。

警告

分解や改造をしない
交通事故やけが、故障の原因になります。
分解禁止

前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない
交通事故やけがの原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因になります。
車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

説明書に従って、正しく取り付けをする
火災や故障の原因になります。
作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行う
エアバッグが誤動作する原因になることがあります。

必ず付属の部品を指定どおり使用する
指定以外の部品を使用すると、本機内部の部品を傷めたり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

ぬれたり、水が入ったりしないように注意する
ナビゲーション本体がダッシュボードから落下し、交通事故やけがの原因になります。

注意

貼り付ける場所の表面が柔らかい材質・本皮・木製パネル・布張りなどの場合は、貼り付けない
表面仕上げを傷める場合があります。

直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなど、高温になる場所に貼り付けない
火災や故障の原因になります。

振動や傾きのある不安定な場所には、貼り付けない
走行中に外れ、交通事故やけがの原因になります。

ほこりや砂、塩水のかかる場所では使用しない
故障の原因になります。

車載用吸盤スタンドおよびナビゲーション本体は確実に取り付け
走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。
● 設置面の汚れ・ワックスなどを拭き取り、スタンドを確実に取り付けください。
● スタンドの落下を防ぐために付属の落下防止用部品一式をご使用ください。
● ナビゲーション本体は、スタンドにしっかりと取り付けられていることを確認してください。

取り付け状態を定期的に点検する
走行中にはずれる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。スタンドやスタンド用ストラップにゆるみがないか確認してください。

取付用シートをダッシュボードからはがす場合は、ゆっくりと、慎重にはがす
強力な粘着テープを使用しているため、無理にはがすと貼付面を傷める可能性があります。

ナビゲーション本体と車載用吸盤スタンドの温度を確認してから着脱や角度調整をする
高温環境での放置(直射日光などが長時間あたっていた場合)や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをするおそれがあります。

ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める安全基準※に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

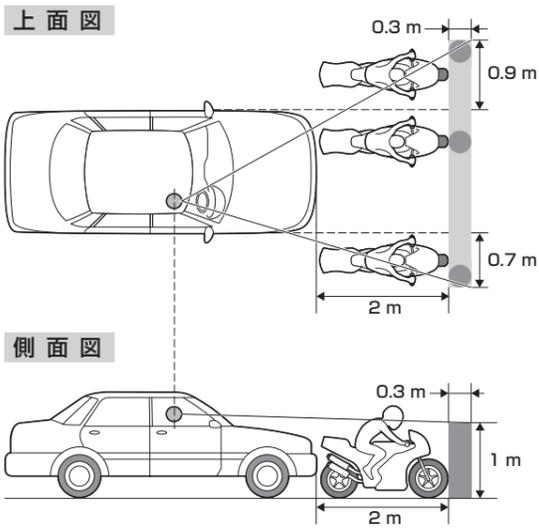
※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

前方視界基準

■ 対象車種
専ら乗用の用に供する自動車
(乗車定員11人以上のものを除く。)
車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■ 基準概要
自動車の前方2 mにある高さ1 m、
直径0.3 mの円柱(6歳児を模したもの)
を鏡等を用いず直接視認できること。

● 図は右ハンドル車の例です。
左ハンドルの場合は、左右逆になります。

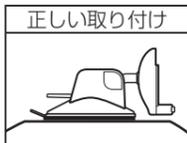


取り付け位置／取り付け寸法について

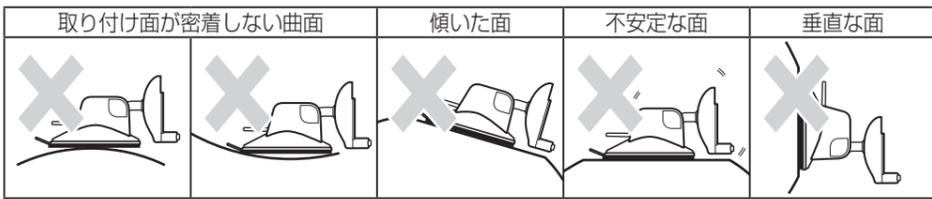
■ 取り付け位置について

- ナビゲーション本体の取り付けには下記サイズ(■ナビゲーション本体の取り付け寸法について)の取り付けスペースが必要です。
- エアバッグが装着されている車両に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになる場所には取り付けしないでください。
(取り付け位置の安全性を考慮し、販売店またはカーディーラーにご相談の上、取り付け位置を決めてください。)

- 吸盤スタンドおよび取付用シートの貼り付け位置はダッシュボード上の凹凸のない平らな面をお選びください。また、吸盤スタンドをダッシュボード上に軽く置いたときに吸盤の外周がダッシュボードと均等に密着し、すき間がないことを確認してください。



- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。
吸盤スタンドが外れ落下するおそれがあります。

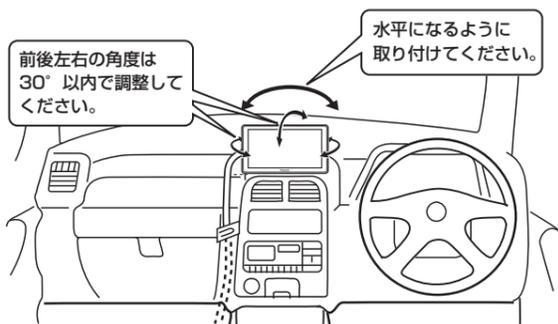


※定期的に貼り付け状態を確認してください。

- ダッシュボード上の凹凸により十分な貼り付け強度が得られない場合は、再度平らな場所へ貼り付けてください。
- 吸盤スタンドを取り付ける際、吸盤と貼り付け面にすき間がないことを確認してください。

■ 取り付け角度について

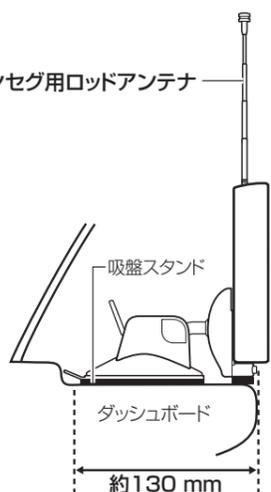
付属の吸盤スタンドを使用して、ナビゲーション本体をしっかりと固定してください。
自律航法の誤差を少なくするため前後左右の角度は30°以内で調整してください。



■ ナビゲーション本体の取り付け寸法について

★印…取り付ける場合は、ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上に伸ばしてフロントガラスに当たらないことを確認してください。

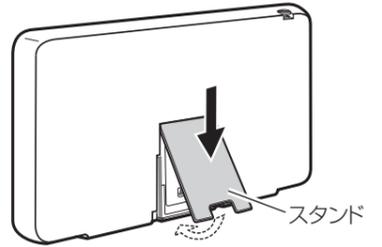
★ワンセグ用ロッドアンテナ



吸盤スタンドの取り付けかた(1)

お願い ナビゲーション本体裏面のスタンドは、必ず閉じた状態でご使用ください。閉じていない状態で無理に取り付けを行うとスタンド部の破損の原因となります。

お知らせ スタンドは、“カチッ”と音がするまで押し込んでください。

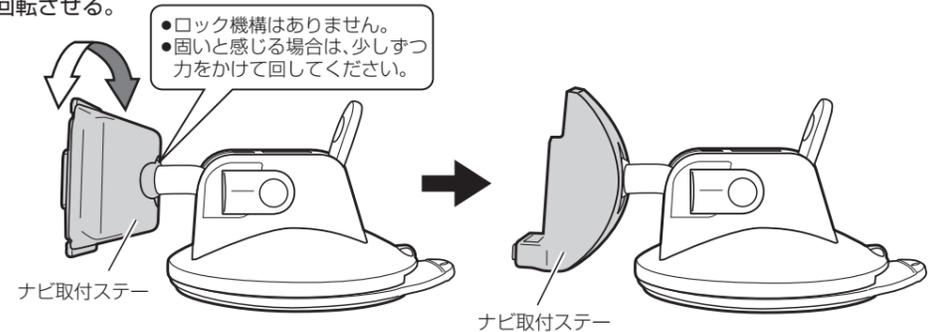


手順 1. ナビ取付ステーとスタンドアームの角度調整をする

※このイラストは角度調整をイメージさせるための一例です。

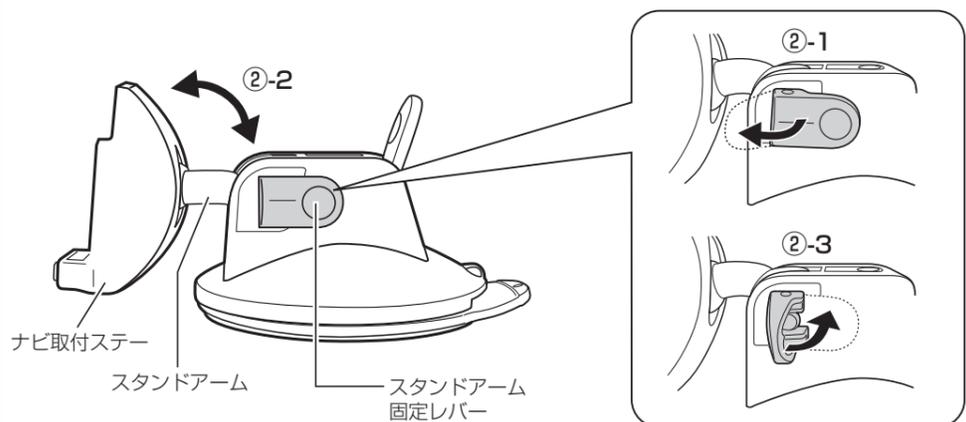
① ナビ取付ステーの角度を調整する。

ナビ取付ステーを回転させる。



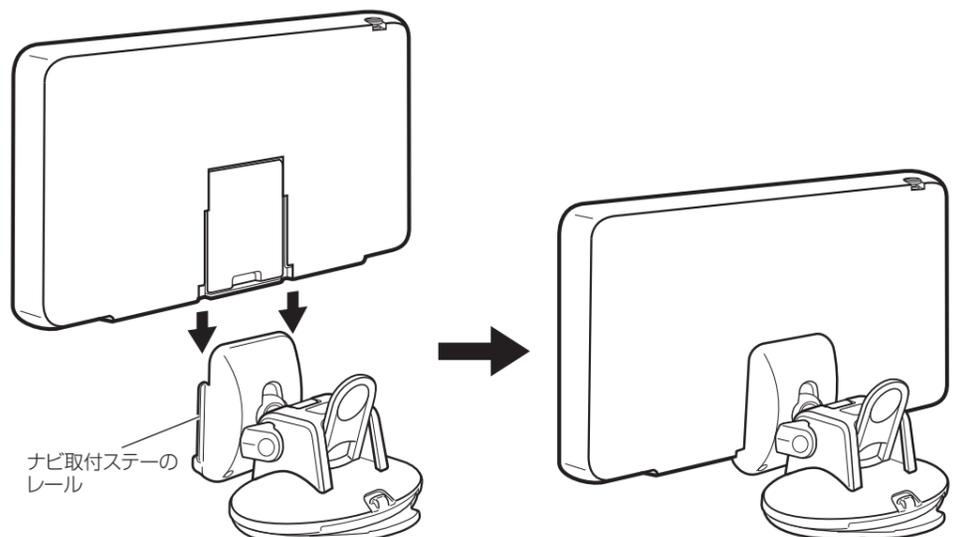
お知らせ ナビ取付ステーが固いと感じる場合がありますが、故障ではありません。少しずつ力をかけて回してください。

② スタンドアーム固定レバーを起こして、スタンドアームとナビ取付ステーの上下位置を調整し、スタンドアーム固定レバーを倒して固定する。



手順 2. ナビ取付ステーにナビゲーション本体を取り付ける

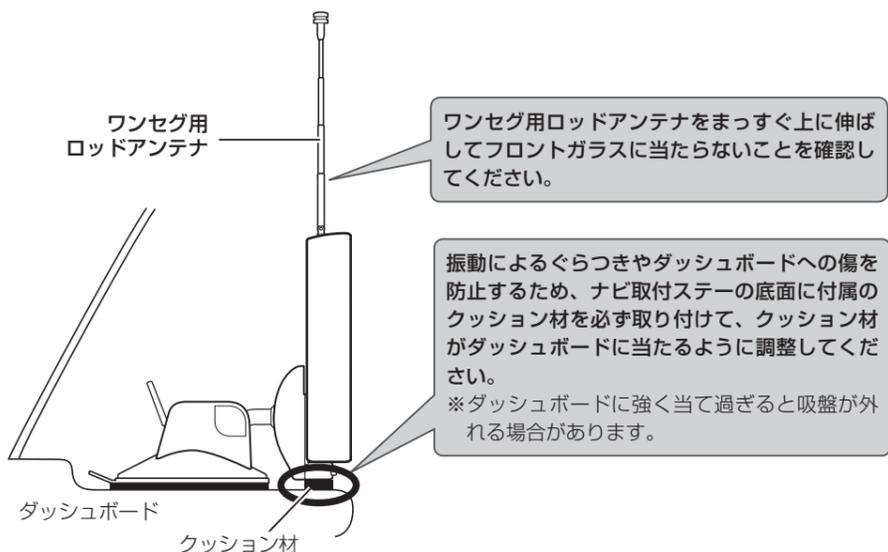
① ナビゲーション本体裏面のみぞをナビ取付ステーのレールに合わせて、“カチッ”と音がするまで入れる。



吸盤スタンドの取り付けかた(2)

手順3. 取り付け位置を決める

① ダッシュボード上の見やすいところに取り付ける位置を決める。

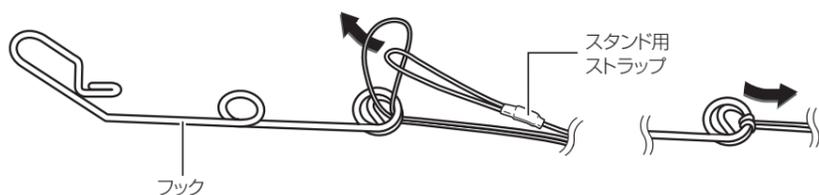


② ナビ取付ステーからいったんナビゲーション本体を取り外す。

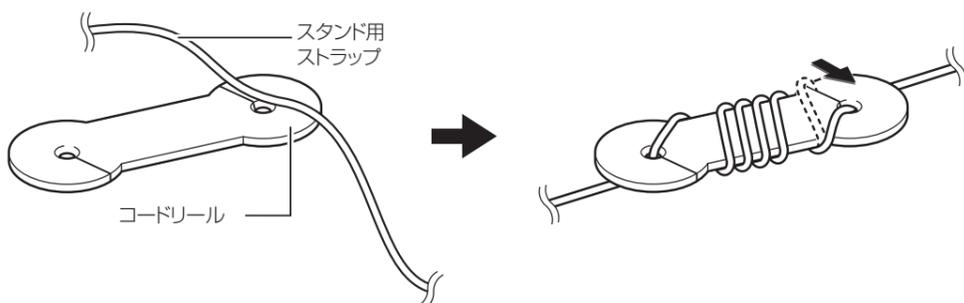
※取り外しかたにつきましては、[「取外しかたについて」](#)をご覧ください。

手順4. 吸盤スタンドに落下防止用部品を取り付ける

① フックにスタンド用ストラップを取り付ける。



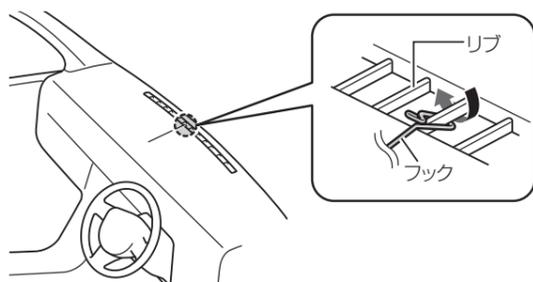
② スタンド用ストラップをコードリールに適度な長さまで巻き付ける。



③ フックを車のデフロスタ*のリブ部へ取り付けます。

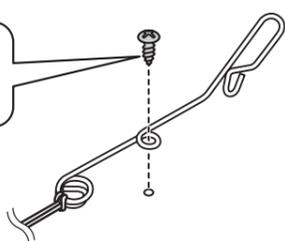
※デフロスタへの取り付けは、上記手順①でスタンド用ストラップを取り付けていない方のフックを取り付けてください。

*印…車のフロントガラスの送風口のことです。



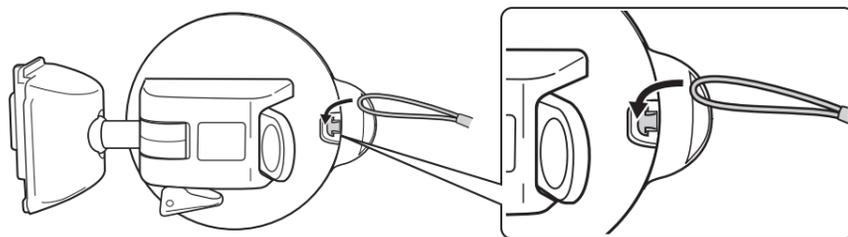
デフロスタへ取り付けできない場合は、付属のタッピンねじでフックを固定してください。

ダッシュボードに穴があくことをご了承ください。



お願い タッピンねじを取り付ける時に、ダッシュボードが割れる可能性やダッシュボード内の配線などに干渉する可能性がありますので、お買い上げの販売店またはカーディーラーへご相談ください。

④ 吸盤スタンドにスタンド用ストラップのもう一方を取り付ける。



手順5. 取付用シートを貼り付ける

ダッシュボードの材質や表面状態によっては、吸盤の吸着力が十分得られないことがありますので、付属の取付用シートを使用してください。

取付用シート



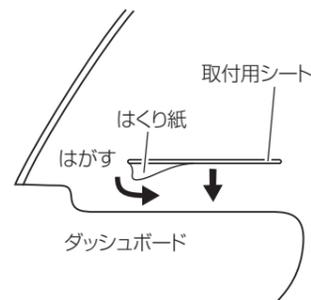
■ 取付用シートを貼り付ける前に必ずお読みください。

- 取付用シートの貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- 貼りなおしができないので慎重に取り付け場所を決めてください。
- 空気が入らないよう端から貼って、強く押し付けてください。
- 気温が低い(20℃以下)の場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 取付用シートの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- 貼り付けは1回のみです。貼りなおすと変形したり粘着力が弱くなります。また、取付用シートの周囲にすき間ないように貼り付けてください。
- 貼り付け直後は粘着力が弱いので、必ず24時間以上、取付用シートのみ状態で放置してください。

① 取り付け位置を付属のクリーナーできれいに拭き取り、完全に乾燥させる。

② 取付用シート裏面のはくり紙をはがし、吸盤スタンドの取り付け位置に貼り付ける。

- ・粘着面全体を上からしっかりと押さえる。
- ・全体にすき間がないように貼り付ける。



手順6. ダッシュボードに吸盤スタンドを取り付ける

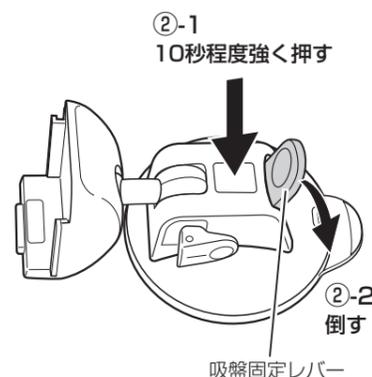
① 吸盤後方のツバ部分を持ち、吸盤スタンド保護用トレイを押さえながら吸盤スタンドをゆっくりと持ち上げて吸盤スタンド保護用トレイから外す。

※吸盤スタンド保護用トレイは、次回取り外しの際使用しますので保管してください。



② 吸盤をダッシュボードに10秒程度強く押しながら、吸盤固定レバーを倒し吸着させる。

※しっかりと吸着できているか、吸盤スタンドに力を加えて確認してください。

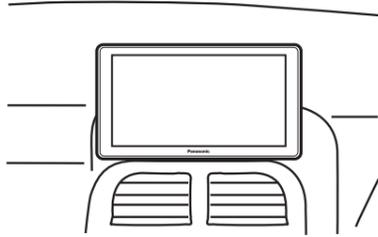


- お願い**
- 10秒程度押し続けることで吸着力が強くなります。
 - 取付用シートをお使いの場合は、吸盤面がはみ出さないようにしてください。
 - 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭き、吸盤を完全に乾燥させてからご使用ください。 ※水以外では拭かないでください。
 - 吸盤スタンドを掃除するなどしても吸着力が弱いと感じる場合は、取り付け位置を変更するか、取付用シートを貼り付けてから吸盤スタンドを取り付けてください。(手順5参照)
 - 光沢面に吸盤スタンドを貼り付けた場合、吸着力が増しはがしにくくなるおそれがあります。光沢面に貼り付ける場合は、付属の取付用シートをご使用ください。(手順5参照)

手順7. ナビゲーション本体を取り付ける

- ① 手順2(裏面)を参考にナビゲーション本体をナビ取付ステーに取り付ける。

※吸盤スタンドの固定レバーはしっかり倒してください。固定が弱いと、車の振動などでレバーがゆるみ、本体の取り付け角度が変わるおそれがあり危険です。

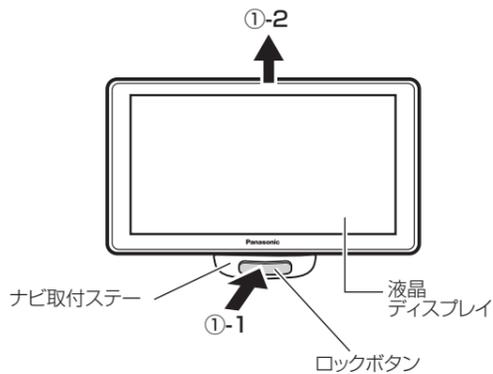


お願い 吸盤スタンド各部のゆるみ、吸盤がはがれそうになっていないかなど、定期的に点検してください。

取り外しかたについて

■ ナビゲーション本体をナビ取付ステーから外す場合

- ① ナビ取付ステーのロックボタンを押しながらナビゲーション本体を上向きにスライドさせる。



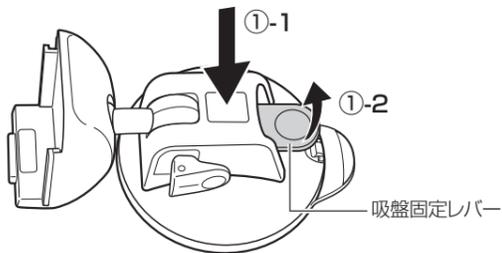
お願い 液晶ディスプレイを持って、ナビゲーション本体を取り付けたり、取り外したりしないでください。

■ 吸盤スタンドをダッシュボードから外す場合

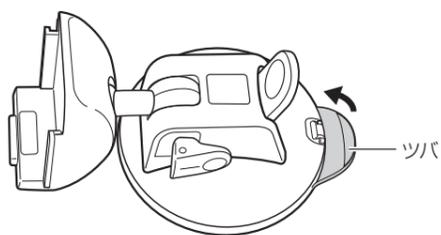
※吸盤スタンドを外す前に、吸盤スタンド後方に取り付けている落下防止用部品のストラップを外してください。

- ① 吸盤スタンドを押したまま吸盤固定レバーを持ち上げる。

お願い 吸盤固定レバーを持ち上げる際、指をはさまないようにご注意ください。

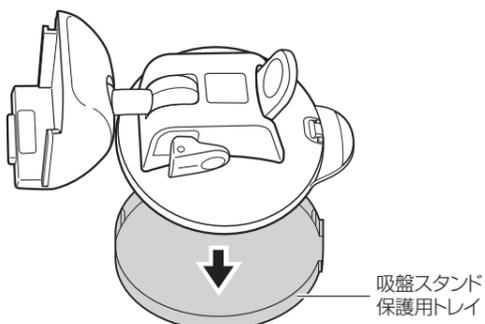


- ② 吸盤後方のツバ部分を持って吸盤スタンドを持ち上げゆっくりとはがす。



- ③ 吸盤スタンドを取り外した後、吸盤スタンド保護用トレイに貼り付ける。

※取り外し後は、吸盤面へのホコリの付着を防ぐため、吸盤面に吸盤スタンド保護用トレイを貼り付けてください。



コードクリップの取り付け／取り外しかた

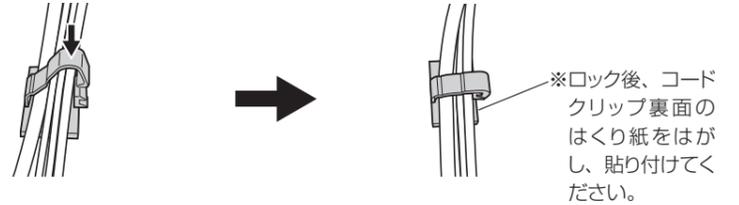
コードを束ねるときに付属のコードクリップを使用して束ねてください。

コードクリップ



■ 取り付ける場合

- ① コードをコードクリップに入れ、“カチッ”(1段ロック)または“カチッカチッ”(2段ロック)と音がするまで押してロックする。
※束ねるコードの数によって1段ロックまたは2段ロックを選び、コードが動かないようにロックしてください。



■ 取り外す場合

- ① 下記イラストのようにスライドさせて、ロック解除する。

